

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成25年7月29日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 〒625-8501 京都府舞鶴市宇余部下1180番地	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） ジャパン マリンユナイテッド株式会社舞鶴事業所 所長 小松 康夫

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2004 JISQ14001:2004
適用範囲	ジャパンマリンユナイテッド(株) 舞鶴事業所、ユニバーサル特機(株) 及びその関係会社) 合計6社
導入年月日	1998/3/27
認証番号	号YKA0771881
基本方針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識するとともに、環境負荷低減への取組みが事業継続及び発展に必須であるという信念を持ち、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1.省エネルギー目標 CO2排出量を原単位で前年度比1%削減 2.省資源目標 水道使用量を原単位で前年度比1%削減 3.廃棄物削減目標 廃棄物発生量を原単位で前年度比1%削減 4.環境活動におけるリスク低減
目標を達成するための取組の内容	1.省エネルギー目標 老朽変圧器の設備更新、エア・ガス管等漏れ定期確認等 2.省資源目標 場内水道管の漏水箇所特定と計画的な補修、老朽配管設備の更新等 3.廃棄物削減目標 不要な廃棄物の抑制、分別廃棄の徹底、廃棄物の有価物化を促進等 4.環境活動におけるリスク低減 法令順守、周辺環境への配慮、環境意識の向上
目標を達成するための取組の進捗状況	1.省エネルギー目標 老朽変圧器、老朽コンデンサーの更新を計画的に実施 2.省資源目標 山水、雨水等を利用した融雪水循環設備の設置予定 3.廃棄物削減目標 廃棄物分別要領の見直し実施中 4.環境活動におけるリスク低減 各種届出事項の提出、排水口排水分析、VOC、有害物質測定による監視
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	事業所内の各部門において計画どおり取組むことができています。
事業活動に係る法令の遵守の状況	原則として1回/年の事業所環境システム委員会にて経営層に報告して確認をしている。法令で定められた届出や測定の実施において、行政当局からの指導等はない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	原則として1回/年の事業所環境システム委員会を開催し、環境マネジメントシステムに係る事項について審議し、内部環境監査の結果報告などからシステムを評価の上、見直しを行っている。また、認証している外部機関の定期審査を受け、マネジメントシステムのPDCAをまわして活動を展開している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。